３－③－❶　“めざす子ども像”を考える

■対象：地域住民　■人数：20 人　■時間：90 分程度　■手法：ラベルワーク

学習のねらい　“めざす子ども像”について意見を出し合い、分類整理することによって、地域の子育てでめざすイメージを共有することができる。

時間	学習の流れ	留　意　点	準　備　物
	【はじめに】 今日は、この地区の子どもたちがどんな子に育ってほしいかを考えて、出し合います。その上で、“〇〇地区のめざす子ども像”について、いくつかの項目を決めていきます。 その前に少し心と体をほぐしましょう。		
20分	【アイスブレイク】 ① たましいの握手［２人組］ ② 上・下・左・右・バン ③ せーの　パン！［最終的に４人組をつくる］ ④ 自己紹介	・楽しい雰囲気づくりを進め、自然な形でグループ分けにつなげる。	
55分	《はじめにルールとマナーを確認しましょう》 【中心のワーク】 ① 「〇〇地区の子どものたちはどんな子に育ってほしいか」をさまざまな視点から考えて、個人で付箋に書く［7分］ ② グループで模造紙にはりながら紹介し合い、付箋を分類して島をつくる［15分］ ③ 島を整理して、見出しをつける［13分］ ④ グループで“めざす子ども像”について話し合う［10分］ ⑤ グループ発表を聞く［10分］	・1枚の付箋には、１つのことを書くように伝える。 ・さまざまな視点から考えて書けるように、必要に応じて例をあげる。 ・見出しが“めざす子ども像”の項目になることを伝える。 ・グループごとに最もめざしたい子ども像を３つ以内に絞るよう伝える。 ・絞った子ども像の項目が全員で共有できるよう、図や矢印、イラスト等を使い、わかりやすくする。	付箋 サインペン 模造紙 ホワイトボード
15分	【ふり返りと分かち合い】 ① 今日の会議をふり返って、キーワードを風船に書く ② 一人ずつ書いたことを紹介し、思いを分かち合う	・キーワード、漢字一字、熟語、短文、絵等、書きやすい方法で書くよう伝える。	風船 色マーカー
	【おわりに】 いかがでしたか。今日の話し合いによって、〇〇地区の“めざす子ども像”が、〇個に絞られました。しかし、これらすべてをねらうと、われわれが取り組む活動も複雑で何をすればいいのか的が絞れなくなると思います。そこで、次回は、さらにめざす子ども像を絞っていきたいと思います。よろしくお願いします。		